

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】 膵胆管系腫瘍の悪性度予測システムの開発****【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】**

研究代表機関（研究代表者）：鹿児島大学病院 病理部・病理診断科 臨床教授 東 美智代

試料・診療情報等の提供先：鹿児島大学病院 病理部・病理診断科

**【久留米大学における研究責任者・研究分担者】**

研究責任者：久留米大学病院 病院病理部・病理診断科 講師 内藤 嘉紀

研究分担者：久留米大学医学部 病理学講座 大学院 谷川 雅彦

**【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】**

- 1) 受診期間：西暦 2000 年 1 月から西暦 2023 年 12 月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学外科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名： Vater 乳頭部癌や膵管内乳頭粘液性腫瘍と診断された方

**【試料・診療情報等の項目】**

試料：【病理標本】

診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、病理診断報告書】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

**【研究目的】**

膵胆管系腫瘍のなかで Vater 乳頭部癌や膵管内乳頭粘液性腫瘍は比較的予後良好な腫瘍として知られている。しかし一部の腫瘍ではリンパ節転移や再発が早期の段階でも見られることがある。悪性度推定及び予後予測のために次世代型シーケンサーを利用し膵胆管系腫瘍に密接に関連すると予測される 40 遺伝子の発現・変異を調べる。病理組織学的因子との比較検討を行い、浸潤性や悪性度の推定まで判定する因子を解明することが目的である

**【研究（利用）期間】** 久留米大学倫理委員会承認後から西暦 2023 年 12 月まで

**【利益相反に関する事項】**

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

**【問い合わせ先】**

（本学）研究責任者：久留米大学病院 病院病理部・病理診断科 講師 内藤 嘉紀

問い合わせ担当者：久留米大学病院 病院病理部・病理診断科 講師 内藤 嘉紀

電話：0942-35-3311（内線 5488）

E-mail: nyoshiki@med.kurume-u.ac.jp

【研究分担施設・研究責任者】(続き)

産業医科大学 第二病理学講座

(施設研究責任者) 教授 中山 敏幸

(施設研究分担者) 助教 田崎 貴嗣

東京医科大学 人体病理学分野

(施設研究責任者) 准教授 山口 浩

佐賀大学附属病院 病理部・病理診断科

(施設研究責任者) 教授 相島 慎一

(施設研究分担者) 准教授 甲斐 敬太

福岡大学 病理学講座

(施設研究責任者) 講師 濱田 義浩

埼玉医科大学国際医療センター

(施設研究責任者) 教授 安田 政実

東海大学医学部基盤診療学系病理診断学

(施設研究責任者) 准教授 平林 健一